

正徳館 だより



県立正徳館高等学校
長岡市与板町東与板 173
TEL0258-72-3121
令和7年7月25日発行

学校長より

『一学期を終えて』

校長 竹内 正宏

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動に格別の御高配を賜り感謝申し上げます。まず、一学期の学校行事の実施状況について御報告いたします。

【四月】始業式・入学式（七日、新入生十五名）、対面式（八日）、壮行式（二十二日）、地域貢献活動（楽山苑・井伊神社清掃活動）、交通講話（二十五日）

【五月】生徒総会（十三日）、中間考査（十四日～十六日）、オープンスクール・PTA総会・後援会総会（十七日）、保健講話（二十日）

【六月】避難訓練（三日）、スポーツフェスティバル（十三日）、期末考査（二十六日～七月一日）

【七月】終業式（二十五日）

四月の地域貢献活動では、生徒が新潟日報の取材を受け、地域に貢献する学校として県内に報道していただきました。また、六月のスポーツフェスティバルには、後援会長ほか二名の学校評議員の方々にも来校いただき、躍動する生徒の姿を覗いていただくことができました。

今学期も地域と連携した教育を進めている本校ですが、六月二十六日に新潟県教育委員会から「令和八年度～令和十一年度 県立高校等再編整備計画」が公表され、本校の将来の統合計画が示されました。

具体的には、現在の中学校二年生までが対象となる令和九年度の入学選抜を経て、本校としては最後の入学生を迎えることとなります。言い換えると、現在の一年生が三年生となる年度が、本校で三つの学年がそろった最後の年度となります。

この計画は少子化等の本県高校教育を取り巻く状況を鑑み、県において時間をかけて検討されてきたものと受け止めております。将来の募集停止等に関わらず、本校といたしましては、在籍する一人一人の学校生活を支援し、進路希望を実現するために、引き続ききめ細かな教育を進めてまいります。今後とも本校の教育活動に変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

生徒活動報告

『正徳館高校に入学して』

一年生

私が正徳館高校に入学してとても良く感じたことは、先方が優しく話しやすいことと、商店街が学校の近くにあることです。

まず先生が優しく話しやすいことですが、私がプリントの問題が分からずにいた時、それを察した先生がすかさず教えに来てくださいました。また私たち生徒の目線に立つてコミュニケーションをとってくださるので、それをきっかけにいろいろな人とコミュニケーションがとれるようになりました。

次に、商店街が学校の近くにあることですが、さまざまなお店があるので歩いてまわるのが非常に楽しいです。上町、仲町、南新町でお店の雰囲気が違うことも発見しました。さらに商店街を歩くと、景色を見る方向を変えると、景色が変わってとても面白いです。商店街を歩くとモチベーションが上がります。毎日学校に来るのが楽しみです。

『与板地域交流拠点施設と関わって』

二年生

一年生から二年生になり新しい経験が増えつつあります。しかし振り返ってみると、一年の頃も新しいことばかりでした。特に印象に残っているのは、キャリアの授業で与板に新しくできる地域交流拠点施設の愛称や機能についてアイデアを出したことです。私は与板出身ではないので、施設のこととはよくわかりませんでした。市の方から優しく教えていただき、高校生が利用しやすい具体的提案ができました。

そして二年生となった五月、生徒会役員になった私は、新施設の愛称決定式典に本校生徒を代表して参加させていただきました。当日は人が多くとても緊張しましたが、レッドカーペットの上に立ち、市長の横で無事にくす玉を割ることができました。

地域交流拠点施設「いこいね☆与板」は今年度に完成予定だそうです。完成したら、放課後のバス待ちの時間等に活用したいと思います。そして私自身これからも、努力を重ねて頑張っていきたいと思っています。



本校美術担当教員作
「正徳館高校」（二〇二五年）
事務室前に常設展示しています

『スポーツフェスティバルを振り返って』

三年生

今回、青軍の団長を務めさせていただきました。私はどの軍も、結果はどうであろうと笑顔で終われるスポーツフェスティバルにしたいと思っていました。この目標を達成するために頑張ったことが二つあります。

一つ目は、団長の私が誰よりも全力でいるということです。団長が手を抜いていれば、団員も同じように手を抜く、反対に団長が全力であれば、団員も自然と全力になると思いました。したがって、私は練習から本番まで常に全力でいることを心がけました。

二つ目は、団長と生徒会の仕事の両立です。私は団長兼生徒会役員だったので、仕事が多く大変でした。団長としては青軍をまとめるためにどうやって指示したらいいのかどうやったらか青軍が盛り上がるかなどを考えて行動しました。一方、生徒会としては競技やラジオ体操のやり方をどうするかなど、今年ならではのスポーツフェスティバルになるように話し合いを重ねながら、スポーツフェスティバルの準備や運営に取り組みしました。

当日は、どの軍も正々堂々と戦っていたと思います。一人一人が出場する競技に対して勝ちたいという思いを強く出して、大体育館が熱気に包まれていました。そして、スポーツフェスティバルが終わった後、どの学年にも「楽しかった」「頑張った」など、みなさんの笑顔が見られました。みなさんのおかげで目標を達成することができてうれしかったです。全校のみなさん、本当にお疲れ様でした。最後に、青軍のみなさん、頼りない団長でしたが、最後までついてきてくれて、本当にありがとうございました。



新任の先生紹介

先生方への質問項目

- ① 前任校
- ② 担当教科
- ③ 担当部活動
- ④ 趣味
- ⑤ 思い出に残っていること
- ⑥ 生徒に一言

保健体育科教諭

- ① 栃尾高校
- ② 保健体育
- ③ 卓球部
- ④ 最近ヨガを始めました。
- ⑤ 高校の修学旅行で京都に行き、平安神宮でおみくじを引いたら「凶」が出たこと。友達に「大凶」じゃなくてよかったねと慰められ(?) 次の日班別行動で計画した名所が「臨時休館」(?!)だったのが人生で一番の思い出です。
- ⑥ 熱中している事、一生懸命取り組んでいることはありますか? 私の高校生活は、水泳に全力投球した三年間でした。水泳に全力で取り組めたことで自信となり、様々なことに挑戦できました。その姿を見て、家族はもちろん周りも応援してく



れ、その応援がまた私に力をくれました。誰かが頑張っている姿は自分を頑張らせる力になります。三年間はあつという間に過ぎていきます。皆さんも夢中になれる事を探してみてください。

理科教諭

- ① 栃尾高校
- ② 理科
- ③ 理科部
- ④ スポーツ観戦、音楽鑑賞、旅行
- ⑤ 大学生の時に、香港に住んでいる友達の家で長期滞在したことです。旅行と違って、時間の制限もなくのんびりと過ごせたことが人生の思い出に残っています。今日はどこに行こうかと自由を満喫できました。
- ⑥ 正徳館高校に赴任して三ヶ月が経過しようとしています。教室で交わした何気ない会話、ふとした笑顔、真剣なまなざし。みなさんと過ごす時間から多くのことを教えてもらっています。みなさんが自分の進みたい進路を実現できるようにサポートしたいと思っています。

養護教諭

- ① 新津高校
- ② 養護教諭
- ④ 旅行、温泉
- ⑤ 大学三年生の時に約半年間看護実習があり、毎日睡眠不足とストレスで「もう限界だろ!」と思った日は数えきれません。なんとか乗り切った後、看護の友達とたくさん花火を買って、海でお疲れ様パーティーをしたのは最高に楽しく、今でも夏になると思い出します。
- ⑥ 自分のことをどれくらい知っていますか? 周りのことばかり気にしていて、意外と自分のことを知らないという人が多いいです。何に心が動くのか、自分にとって大切なものは何か。大事なことは自分を否定しないこと。完璧ではないただだからこそ魅力が生まれ、周りにはあなたのことを知りたくなるのです。高校生は友達や勉強、進路など考えることがたくさんだと思いますが、だからこそ自分と向き合う時間を大切にしたいと思っています。

